

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者	業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局	システム	アプレット		
1	☐	☐	☐									電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用でかまわないですか	他業務との競合により応札時刻に間に合わない等の問題が発生します。できるだけ「専用機」の準備をお願いします。	2006/9/1
2		☐	☐									国土交通省の電子入札システムを使用しているパソコンで電子入札ASPの電子入札システムの使用はできますか？	国土交通省電子入札システムが問題なく動作しているパソコンであれば電子入札ASPのjava.policyの設定を追加するだけで電子入札ASPの電子入札システムを使用することができます。	2006/9/1
3		☐	☐									国土交通省の電子入札システムで利用しているICカードは利用できますか？	利用できます。 但し利用者登録は各調達機関に対して行なう必要があります。	2006/9/1
4	☐	☐	☐									電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか？	最後にサーバーと通信してから10分でタイムアウトになります。	2006/9/1
5	☐	☐	☐									作業中に稼働時間を過ぎた場合はどうなりますか？	システム稼働時間を過ぎると予告なくシステムを停止する場合があります。時間前に作業を完了するようにして下さい。	2006/9/1
6		☐	☐									指名通知書発行のお知らせはメール以外の手段(電話やFAX)で通知する事はありますか？	発注機関にご確認ください。 (連絡方法はメールのみとなります。電話・FAX等で通知することはありません。)	2006/9/1
7		☐	☐		☐	☐						ICカードは、誰の名義で利用者登録すれば良いですか？	発注機関にご確認ください。 (代表者もしくは入札の権限を委任された人物の名義のICカードで利用者登録します。)	2006/9/1
8		☐	☐		☐	☐						経常JVの利用者登録は、単体用で登録したカードを併用できますか？	発注機関にご確認ください (登録済みの単体用のICカードを経常JV用として追加登録することはできません。)	2006/9/1
9		☐	☐		☐	☐						建設工事と物品役務の入札に参加したい。ICカードは別に用意すべきですか？	発注機関にご確認ください (建設工事またはコンサルと物品役務では同じICカードで利用者登録する事ができます。)	2006/9/1
10	☐	☐		☐								電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？	電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。 ①パソコン ②インターネット接続環境 (HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP通信が可能なこと) ③電子証明書(ICカード) ④ICカードリーダー/ライタ ⑤コアシステムインストール用の関連ソフト	2006/9/1
11	☐	☐		☐								インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？	以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。 インターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。 ・HTTP : Hypertext Transfer Protocol (WWW) ・HTTPS: Hypertext Transfer Protocol Security (SSL) ・SMTP : Simple Mail Transfer Protocol (電子メール) ・LDAP : Lightweight Directory Access Protocol [注] 社内LANを使用する場合、社内のファイアーウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。	2006/9/1
12	☐	☐		☐								用意するパソコンの要件を教えてください。	電子入札ASPにて使用するパソコンのスペックは以下のとおりです。 ・ソフトウェア条件に示すOSが動作する32bit(x86)PC/AT互換機 ・1024×768ドット(XGA)以上 ・ICカードリーダー/ライタが接続できること OSに Windows XP または 2000 を使用する場合 ・CPU: PentiumIII800MHz同等以上 (1.2GHz以上推奨) ・搭載メモリ: 256MB以上 (512MB以上推奨) ・HDD: 1ドライブの空きが、500MB以上の空き容量 OSに Windows Vista を使用する場合 ・CPU: Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨 ・搭載メモリ: 1.0GB以上推奨 ・HDD: 1ドライブの空きが、1.0GB以上の空き容量 ・グラフィックプロセッサ(GPU): WDDM対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB以上) 推奨 なお、ここに示したスペックは推奨環境の最低ラインであり、可能であればこれ以上のスペックを持つ機器類を準備するようにしてください。 また、ICカードリーダー/ライタについては、コア対応認証局側で準備するものですので、この製品の要件によっては、コアシステムを利用する場合のハードウェア条件が変更される場合があります。	2006/9/1 2008/04更新 2008/09更新

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局				
13	○	○		○									クライアントパソコンのOSは何かいいですか？ 電子入札ASPにて動作確認済のOSは以下のとおりです。 ・Windows 2000 Professional SP4 ・Windows XP Professional SP2 または SP3 ・Windows Vista Business または SP1 ※XP Home Edition,Vista Home Premium, Vista Home Basicについては動作保証はいたしません。		2006/9/1 2008/04更新 2008/09更新
14	○	○		○									電子入札が動作するブラウザは何かありますか？ 電子入札ASPにて使用できるブラウザは以下の2種類です。 Internet Explorer 6 Internet Explorer 7 ※認証局や発注機関によって対応ブラウザが設定されている場合があります。ICカードを取得した認証局、または発注機関に確認してください。		2006/9/1 2008/04更新 2008/09更新
15	○	○		○									電子入札システムの利用にあたり注意事項はありますか？ 以下内容を確認・注意してください。 ①Windowsユーザ名が2バイト文字（日本語等）でないこと。 ②Windowsドメイン名が2バイト文字（日本語等）でないこと。 ③Javaインストール時のユーザ名が2バイト文字（日本語等）でないこと。 ④JavaインストールをAdministrators権限を持つユーザで行うこと。 ④YahooやGoogle等のツールバーを使用してる場合、当該ツールバーのポップアップブロック機能を解除していること。 ⑤java.policyが正確に設定されていること。 ⑥入札書提出等の画面において添付したファイルの表示が動作しない場合があります。 以下、WindowsXP SP2以降、Windows Vistaでは行ってください。 ⑦ブラウザのポップアップブロック機能を解除していること。 ⑧信頼済みサイトに電子入札システムのサイトが登録されていること。	・Windows XPの場合 ①信頼済みサイトの設定・ポップアップブロック対応 参考サイト http://www.calsjacie.or.jp/coresec/Member5/johokoukai05_05.htm ・Windows Vistaの場合 ①信頼済みサイトの設定 (IE7)	2006/9/1 2008/09更新
16	○	○		○									java.policyとはなんですか？ 電子入札システムのプログラムをクライアントマシンにダウンロードするための設定です。この設定を行わないと電子入札システムを使用することができませんのでご注意ください。		2006/9/1
17	○	○		○	○	○	○	○			○		画面上部中央に日付・時間が表示されない。（日付・時間の表示部分が、読み込みのまま、灰色のまま、X（赤色）など） ①java.policyが正確に設定されていない可能性があります。登録したURLを確認ください。 ②javaのバージョンに適した入り口から入っていない可能性があります。バージョンを確認してログインしなおしてください。	②Javaバージョン確認	2006/9/1 2008/09更新
18	○	○			○	○	○						ページを開く時に「セキュリティの警告」が表示されます。 「はい」を選択してください。		2006/9/1
19	○	○				○	○	○					「Javaアプレット読み込み中」のまま時刻表示されない。 「Javaアプレット読み込み中」が出ている間は正常に動作していますので、時刻が表示されるまでお待ちください。時刻が表示される前に操作すると、画面が固まる場合があります。		2006/9/1
20	○	○			○	○						○	PINを入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカードを確認してください。」というメッセージが出る。 利用者登録をおこなっていない場合に表示されるメッセージです。利用者登録をおこなってください。		2006/9/1
21	○	○			○								ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうすればいいですか？ 利用者登録で「登録」をクリックすると確認できます。「挿入されているICカードの利用者はすでに登録されています。」と表示された場合は、既に登録されたICカードとなります。		2006/9/1
22		○			○							○	利用者登録メニューで「業者番号」「商号又は名称」「ID」「パスワード」を入力したが検索されない。 入力した「業者番号」「商号又は名称」「ID」「パスワード」が発注機関にて管理する情報と異なっている為発生しています。もう一度入力した内容を確認してください。内容に間違いがないのに先に進めない場合は資格登録を実施した発注機関にお問合せください。		2006/9/1
23	○	○			○								利用者登録で「ICカード更新」ボタンがあります。これはどのような機能でしょうか。 ICカードに登録済みの情報を新しいICカードに引き継ぐ機能です。ICカードの有効期限切れが間近となった際等にご利用ください。		2006/9/1
24		○			○								「ICカード更新」機能で旧カードの情報を新カードに書き換えた場合、企業IDは変わりますか。 「ICカード更新」をご使用された場合、企業IDは変わりません。旧カードの企業IDが新カードの企業IDとして登録されますので、旧カードで参加中の案件にも、引き続き新カードでご参加頂けます。		2006/9/1
25		○			○								ICカード更新後に旧カードは利用できますか？ 更新後、旧カードは有効期限内であっても利用不可能となります。		2006/9/1
26		○			○								ICカードを更新した場合、新ICカードでログインし、旧カードで参加した案件の情報を確認できますか？ 確認できます。 ICカード更新の有無に関わらず、同一企業ならどのICカードでも過去の案件情報を確認することができます。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用 者登 録	電 子 入 札	検 証 機 能	質 問 回 答	情 報 公 開	認 証 局				
27		○				○	○					ICカード更新を行った場合、実施途中の案件に引き続き参加出来ますか？	入札書提出前であれば可能です。入札書提出後に更新した場合は、提出した入札書が無効となりますので更新はご遠慮ください。また、更新時期が入札書提出から開札日時と重なってしまう場合は、紙による入札に切り替える等の措置が必要となりますので、あらかじめ発注機関にご相談ください。		2006/9/1
28		○				○						利用者登録を実施しましたが、企業IDや登録した内容を再確認するにはどうしたらいいですか。	利用者登録メニューの「変更」から確認することができます。		2006/9/1
29	○	○				○	○				○	利用者登録の利用者登録画面で「ASCII文字を入力して下さい。」というエラーが出ました。ASCII文字とは何ですか。	ASCII文字とは半角英数文字のことです。		2006/9/1
30	○	○				○						利用者登録の登録(変更)内容確認画面にある、証明書シリアル番号とは何ですか。	証明書シリアル番号は認証局によって採番された番号である為、電子入札システムでは使用しません。証明書発行者、証明書有効期限もICカードに対する情報ですので、詳細はご利用の認証局にお問合せ下さい。		2006/9/1
31		○				○						利用者登録時、登録完了画面を印刷し忘れてしまいました。どうしたらいいですか。	登録完了画面の代わりに、利用者登録の変更内容確認画面を印刷してください。利用者登録メニュー画面にて「変更」ボタンを押下し、利用者変更画面を表示します。次に、画面下部にある「入力内容確認」ボタンをクリックし、変更内容確認画面を表示します。画面下部にある「印刷」ボタンをクリックすると別ブラウザで変更内容確認画面が表示されますので、ブラウザの印刷機能で画面を印刷して下さい。		2006/9/1
32		○				○						企業情報の代表電話番号・代表FAX番号・部署名の変更はできますか？	利用者登録「変更」ボタンより変更できます。		2006/9/1
33		○				○						利用者登録の企業情報の部署名には何を入力しますか？	代表者の部署もしくは代表となる部署を入力します。この情報は電子入札の帳票類には表示されません。		2006/9/1
34		○				○						利用者登録において、部署名より下の項目には何を入力するのですか。	部署名、商号(連絡先名称)、連絡先氏名、連絡先郵便番号、連絡先住所、連絡先電話番号、連絡先FAX番号、連絡先メールアドレスの欄には、電子入札をご担当される方の情報を入力してください。		2006/9/1
35		○				○						利用者登録にて複数のメールアドレスを登録することは出来ますか。	連絡先メールアドレスは1つしか登録出来ません。		2006/9/1
36		○				○						代表窓口とはなんですか？	指名競争の場合、登録した代表窓口に対して指名通知発行メールが送付されますので、登録の際は各企業様の内部で代表窓口の決定をお願いします。ICカードを複数枚登録する場合、一番最初に登録したカードで代表窓口情報を入力(編集)することができます。		2006/9/1
37		○				○						代表者窓口情報の変更はできますか？	可能です。 ICカードが複数ある場合、どのカードでも変更可能です。		2006/9/1
38		○				○						複数のICカードで利用者登録を行ったところ、すべて同じ企業IDで登録されましたが問題ないですか？	問題ありません。企業IDは、一企業につきひとつ発行されます。複数枚ICカードを持っている場合でも企業IDは同じです。		2006/9/1
39		○				○						利用者登録の代表者窓口情報はどの支社に設定すればいいですか？	指名通知のお知らせメールは、代表窓口の連絡先メールアドレス宛にのみ送付されます。 どの支社にも連絡をする事ができる本社又は支社の情報を設定してください。		2006/9/1
40		○				○						国土交通省を利用しているのですが、ICカードは機関ごとに更新するのですか？	ICカード更新は利用者登録を行なっている調達機関毎に実施してください。		2006/9/1
41		○				○						企業代表者変更のため、「参加資格申請書変更届(例)」を提出したが、電子入札システムの利用者登録画面で変更されていません。	企業代表者変更の手続きが完了していても、電子入札システムへの変更がまだ反映していない場合があります。 発注機関に状況を確認してください。		2006/9/1
42		○				○						2枚目以降のICカードの利用者登録時に、代表窓口情報は変更できませんか？	2枚目以降のICカードの利用者登録完了後に、利用者登録「変更」より変更して下さい。		2006/9/1
43		○				○						指名通知書発行メール以降、入札に参加するICカードは、どのタイミングで決定されますか？	「通常型指名競争入札」の場合は、受領確認書、「標準プロポーザル」「随意契約」の場合は、提出意思確認書を提出するタイミングで決定され、以降は提出時に使用したICカードで入札業務を行います。		2006/9/1
44		○				○						複数のICカードを利用者登録できますか？	複数のICカードを利用者登録出来ます。		2006/9/1
45		○				○						ICカード取得者が複数の場合、受領確認書はどのICカードからでも提出可能ですか？	提出可能です。一度提出すると、そのICカードが(案件に参加するとして)認識されるため、案件が終了するまで原則として変更できません。 なお、同一案件に対し、同一業者が故意に複数のICカードを使用したと認められる場合は、入札の取消等の措置を行うことがありますので、誤って受領確認書等を発行したときはあらかじめ発注者に連絡して下さい。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用 者登 録	電 子 入 札	検 証 機 能	質 問 回 答	情 報 公 開					認 証 局
46		○				○						「指名通知書が発行されました…」というメールが届きましたが、違うICカードで案件に参加できますか？	代表窓口には指名通知書発行メールが送付されるだけで、入札への参加は他のICカードで実施することができます。他のICカードで参加した場合は以降の連絡メールはそのICカードで登録したメールアドレス宛に送付されます。		2006/9/1
47		○				○						通常型指名競争入札方式における指名通知書発行メール以降、案件に関するメールはどこに送付されますか？	案件に参加するICカードの連絡先メールアドレス宛に送付されます。 利用者登録画面にてご確認ください。 指名通知書発行メール：「代表窓口情報」の連絡先メールアドレス 上記以降：「ICカード利用部署情報」の連絡先メールアドレス 尚、連絡先メールアドレスは案件毎に変更することができます。変更する場合は企業プロパティ画面をご利用ください。		2006/9/1
48		○				○						企業IDとは何ですか？	企業IDとは、16桁の番号で、利用者登録完了の証として業者単位に採番される電子入札ASP固有の番号です。		2006/9/1
49	○	○				○	○				○	「署名検証が失敗しました。」 「署名検証が行なわれませんでした。」	①初回 一時的な不具合である場合があります。30分ほど経ってからもう一度実行してみてください。 ②再現性あり ICカードのログイン設定ができていない可能性があります。ログイン設定を実施してください。 (ログイン設定に関する不明点は各認証局にお問合せ下さい。) ③再現性があり②が完了している場合 インターネットでプロキシサーバを用いて接続している場合は、認証局発行説明書を参照しプロキシサーバ設定を行って下さい。プロキシサーバの使用有無等についてはスポンサーブロックが原因と想定されます。		2006/9/1
50	○	○				○	○				○	「APPLET-ERROR-01400205-10048」(PIN番号入力時) 「APPLET-ERROR-01400209-19999」(PIN番号入力時)	WindowsXP SP2 をご利用の場合、ポップアップブロックを解除してください。 各種ツールバー(Google,MSN,Yahoo! ツールバー等) をインストールしている場合には、ポップアップブロックを解除してください。		2006/9/1
51	○	○				○	○				○	「APPLET-CRITICAL-00103404-19999」(PIN番号入力時)	不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。 キャッシュのクリアをお願いいたします。	③キャッシュクリア手順 ③キャッシュクリア手順 (IE7,JRE6)	2006/9/1 2008/09更新
52	○	○				○	○				○	「APPLET-ERROR-00103101-03001」(PIN番号入力時) 「APPLET-CRITICAL-00101901-03002」(PIN番号入力時) 「APPLET-CRITICAL-00103101-03002」(PIN番号入力時)	①ICカードがリーダーに正しく差し込まれているか確認してください。 ②ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ③Javaポリシーの設定ができていないか確認してください。 ④PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ⑤ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので各認証局までお問い合わせください。		2006/9/1 2007/3/22更新
53	○	○				○	○				○	「APPLET-CRITICAL-00101902-19999」(PIN番号入力時)	認証局提供の設定ツールによるJavaポリシーの設定をしていませんので、設定を行ってください。 Javaポリシーの設定確認・設定方法に関してはICカードを購入した認証局にお問合せください。		2006/9/1
53	○	○				○	○				○	「APPLET-ERROR-01101301-10016」(入札書送信時)	入札書に内訳書が添付されていないためのエラーです。 調達案件によっては、応札時に内訳書の添付が必須となっているものがあります。		2006/9/1
55	○	○				○	○				○	アプレットエラー「ログインに失敗しました」	①ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ②PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。		2006/9/1
56	○	○				○	○				○	アプレットエラー「デバイスが使用できません。」	①ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。		2006/9/1
57	○	○				○	○				○	アプレットエラー「ログインエラー」	不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。 キャッシュのクリアをお願いいたします。	③キャッシュクリア手順 ③キャッシュクリア手順 (IE7,JRE6)	2006/9/1 2008/09更新
58	○	○				○	○				○	「ISO Exceptionアプレットインストールの中止」画面が表示される。その後、登録をクリックしても画面は変わらない。	以下を確認してください。 ①Windowsユーザ名が2バイト文字(日本語等)でないこと。 ②Windowsドメイン名が2バイト文字(日本語等)でないこと。 ③Javaインストール時のユーザ名が2バイト文字(日本語等)でないこと。 ④JavaインストールをAdministrators権限を持つユーザで行うこと。 上記に該当する場合、電子入札ソフトウェアの再インストールが必要になる場合があります。電子入札対応システムのインストールに関してはICカードを購入した認証局にお問合せください。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局					システム
59	○	○			○	○						○	乱数署名が正しく行われませんでした。」とエラーメッセージが表示される。	不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。キャッシュのクリアをお願いいたします。	③キャッシュクリア手順 ③キャッシュクリア手順 (IE7,JRE6)	2006/9/1 2008/09更新
60	○	○			○	○						○	その他のアプレットエラー	アプレットエラーに表示されているメッセージをお教え願います。また、何時何分頃どのような作業で発生したかをお教え願います。 またブラウザがエラー発生時の状態を保持してしまいたらjavaConsoleの取得をお願いいたします。	④javaConsoleの取得手順	2006/9/1
61	○	○				○						○	添付ファイルを追加し送信しようとするが送信できません。	添付するファイルがフロッピーディスクに保存されているとうまくいかないことがあります。ファイルを一度デスクトップ等に保存してから再度ファイル添付を実行してください。		2006/9/1
62	○	○				○						○	画面が止まってしまいます。	①初回 一時的な不具合である可能性があります。 開いているブラウザを一度全て終了し、同様の操作を再度行ないください。 ②再現性がある。 お手数ですがJavaConsoleの情報をテキストエディタ等にコピーしてeメールでヘルプデスクに送付願います。原因を調査後連絡いたします。	④javaConsoleの取得手順	2006/9/1
63		○				○							調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどんな機能ですか。	参加中の案件に対して連絡先情報を変更する機能です。企業プロパティにて情報の変更を行っても、利用者登録の内容は変更されません。また、企業プロパティにて情報を変更しても「変更完了のお知らせ」メールは届きません。		2006/9/1
64		○				○							案件概要にて「内訳書無し」とされている案件の場合、内訳書欄にファイルを添付せずに、入札書を提出することが出来るのですか。	発注者が「内訳書無し」として登録した案件の入札書には内訳書添付欄が設けられませんが、ファイルを添付する必要があります。入札書に内訳書添付欄がある場合は何らかのファイルを添付しないと入札書を提出することが出来ません。		2006/9/1
65		○				○							各通知書の表示は出来るが、印刷ボタンや保存ボタンを押下しても画面が変わらない。	原因として、ハードディスクの空き容量が少ない事が考えられます。ハードディスクの空き容量は500MB以上ご用意下さい。		2006/9/1
66		○				○							技術資料を再提出することは出来ますか。	技術資料受付票の到着前であれば、再提出を希望する旨を発注者に連絡して下さい。発注者に再提出を許可された場合は調達案件一覧にある「競争参加資格確認申請書/参加表明書/技術資料」の「再提出」欄に再提出ボタンが表示され、技術資料を再提出することが出来るようになります。技術資料受付票が到着した後は電子入札システム上での再提出が出来ませんので、その際は発注機関にご相談下さい。		2006/9/1
67		○				○							受付票や通知書が到着すると「受付票(通知書)到着のお知らせ」メールが届きますが、このメールはだれがしているのですか。	「受付票(通知書)到着のお知らせ」メールは、電子入札システムが発注機関に代わり自動的に送信しています。		2006/9/1
68		○				○							技術資料や参加表明書など、ファイルを添付する書類がありますが、ファイルの内容はどのように作成すればいいですか。	添付するファイルの内容につきましては入札説明書をご確認下さい。なお、入札説明書のご不明な点は、発注機関担当者にお問合せ下さい。		2006/9/1
69		○				○							落札結果はメールで届くのでしょうか。	落札結果は電子入札システム上で発行される「落札者決定通知書」にてご確認ください。「落札者決定通知書」が到着すると同時に「落札者決定通知書到着のお知らせ」メールをお届け致します(メールには落札結果は記載されておりません)。		2006/9/1
70		○				○							案件に参加している途中で、別のICカードに変更することは出来ますか。	電子入札システムでは、同一業者に複数枚のICカードが登録されている場合に、任意案件について途中でICカードを変更することが可能ですが、登録済み業者情報については更新されないことから「企業プロパティ」にて案件に対する登録情報を変更することが必要となります。 また、ICカードの内容が異なる場合には入札の取消等の措置を行うことがありますのであらかじめ発注者に連絡してください。		2006/9/1 2008/09更新
71		○				○							通常指名競争入札にて、指名通知書が発行されたかどうかはどのように確認すればいいですか。	指名通知書が発行されると、その旨をお知らせするメールが自動送信されますので、指名を受けた方はメールにて通知書の到着を知ることが出来ます。 指名通知のメールは利用者登録時に代表窓口として登録したメールアドレスに通知されます。		2006/9/1
72		○				○							入札書に入力した金額が、右側の表示欄に表示されない。	日本語入力システムONの状態での金額を入力した場合にこの様な現象が起こります。日本語入力システムをOFFにし、半角数字を直接入力にて金額を入力して頂くことと表示欄に金額が表示されます。		2006/9/1
73		○				○							開札時間が遅れている場合等はどこを確認すれば良いですか？	電子入札システムの「入札状況一覧」に該当案件を表示し、「状況」表示ボタンをクリックして下さい。発注者から提供された情報は、「作業状況確認」画面にて確認することができます。「作業状況確認」画面を表示するには、情報は「○月○日×時×分現在、～により開札を一時間遅らせず」というような案内で提供される予定です。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用者 登録	電子 入札	検証 機能	質問 回答	情報 公開					認証 局
74		○				○						自分のパソコンと電子入札システムの時間がずれていますが、入札書等の提出はどちらの時間に合わせれば良いですか？	電子入札システムサーバ上の時間を基準として、全ての受付開始や締切等が設定されていますので、電子入札システム画面上部中央の時刻が電子入札での標準時刻となります。 ご自分のパソコン等の時間が受付時間内だったとしても、電子入札システムの時間が過ぎていた場合は、入札書等が受理されませんので、余裕をもって提出処理をお願いしま		2006/9/1
75	○	○				○						最低入札額が複数の業者で同額になった場合はどのように落札者が決定されるのでしょうか？ 紙入札では、入札会場にてくじ引きにより決定されていますが、電子入札でも対応できるのでしょうか？	落札となる価格を複数の者が入札した場合は、紙入札と同様にくじで落札者を決めます。入札書提出時に電子くじ番号(3桁数字)を登録し、その数字等を元にくじ引きが行われま		2006/9/1
76		○				○						入札書を提出する画面のくじ番号とはなんですか？	電子入札システムでは、予定価格内で最低価格の応札者が複数いた場合、電子くじにより落札候補者を決定します。 このくじを行うときに用いる受注者が入力する任意の数値のことを言います。	2006/9/1 2008/09更新	
77		○				○						くじ番号欄には何を入ればよいのですか？	くじ番号欄には、任意の3桁の数字を入力してください。(例:000 723 333)		
78		○				○						入札書の金額を間違えました。修正して再提出はできますか？	入札書の再提出及び提出後の入札金額の確認は不可能となります。入札額の間違いには十分にご注意ください。		2006/9/1
79		○				○						公示されている案件内容に不明点があります。	各案件についてのご質問は該当する案件に発注機関担当者にお問合せください。		2006/9/1
80		○				○						PIN番号とは何ですか？	コアシステム対応の認証局が、ICカード購入の際にICカード毎に発行する暗証番号で		2006/9/1
81		○				○						競争参加資格確認申請書を提出した事を確認する方法はありますか？	提出された場合は、調達案件一覧の競争参加資格確認申請書のボタンが「提出」から「表示」に変わります。 また提出前や、正常に提出されていないと「提出」のみとなります。		2006/9/1
82		○				○						標準プロポーザル方式において提出意思確認書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか？	電子入札システムメニューの調達案件一覧→競争参加資格確認申請/参加表明書/技術資料→提出欄の「提出」ボタンが「表示」ボタンに変わってれば提出されています。		2006/9/1
83		○				○						標準プロポーザル方式において提出意思確認書の提出後に「再提出」ボタンが表示されますが、再提出しなければいけませんか？	提出意思確認書を提出後、提出意思確認書受付票が発行されるまで「再提出」ボタンが表示されます。提出意思を変更する場合以外は提出する必要はありません。		2006/9/1
84		○				○						標準プロポーザル方式において提出意思確認書提出後、提出意思確認書受信確認通知画面が表示されたが提出意思確認書受付票が表示されません。	提出意思確認書受付票は、発注者が提出意思確認書確認後に発行します。発行タイミングは案件により異なります。発注機関担当者までお問い合わせください。		2006/9/1
85		○				○						技術資料作成フォームの提出元欄には誰が表示されますか？	提出元欄には、「企業の代表者名」が表示されます。 問い合わせ先情報にICカード利用者情報が表示されます。		2006/9/1
86		○				○						入札書を提出する際に内訳書の内容を確認できますか？	入札書提出時の作成画面および提出内容確認画面では内訳書の内容を確認できません。提出前に添付内容をよくご確認ください。		2006/9/1
87		○				○						入札書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか？	入札書提出後、入札書受付票が自動発行されます。電子入札システムメニューの「入札状況一覧→入札/見積/辞退届受付表欄」に「入札書受付票表示」ボタンが表示されているれば提出されています。		2006/9/1
88		○								○		発注図書をダウンロードしましたが、ファイルの中身が見られません。	発注図書は圧縮ファイルで保存されている場合があり、その場合にはダウンロードした後に解凍して頂く必要があります。解凍ソフトを使用して解凍してください。		2006/9/1
89	○	○				○						「Backspace」キーを押下すると、前の画面に戻ってしまふ。	「Backspaceキーを押下すると、前の画面に戻る」というのは電子入札ASPの機能ではなく、インターネットエクスプローラの機能となります。 本機能を使用した場合、システムが正常に動作しない場合がありますので、前画面に戻る場合には、システム画面上の「戻る」ボタンをご使用ください。		2006/9/1
90	○	○				○						電子入札システムの検証機能はICカードリーダーが無くても操作することが出来ますか。	検証機能はICカードを使用しませんので、ICカードリーダーが無くても操作することが出来ます。		2006/9/1
91	○	○				○						検証機能とは何ですか。	電子入札が行われた案件に対して、入札金額が改ざんされていないことを確認できる機能です。		2006/9/1
92		○				○						入札に参加しましたが、検証機能で公開されてません。	入札結果は開札終了後に公開されることになっています。開札が終了しているにも関わらず公開されていない場合は、発注機関担当者にお問合せください。		2006/9/1
93		○				○						検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッシュ」とは何ですか？	ハッシュとは、入札金額の改ざんを検証する為に使用する金額を変換したデータです。 開札前と開札後の入札金額をデータ化し、比較することにより改ざんの有無を検証することが出来ます。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用者 登録	電子 入札	検証 機能	質問 回答	情報 公開					認証 局
94		○						○				説明要求の「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、入札に参加していない企業も閲覧可能でしょうか。	「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、ICカードを取得している全ての方に閲覧して頂けますので、入札に参加していない方でも閲覧可能です。		2006/9/1
95		○						○				質問回答は案件に参加していない業者でも閲覧可能ですか？	入札説明書の質問回答は、案件に参加していない業者でも閲覧可能です。ただし、業者名称は表示されません。		2006/9/1
96		○						○				説明要求で質問を登録したが、回答一覧に添付ファイルが表示されません。	質問登録後は添付ファイルは表示されません。登録前に添付内容をご確認下さい。		2006/9/1
97		○						○				質問を間違えて登録したのですが、取消・変更をすることはできますか？	取消・変更はできません。発注機関担当者までお問合せ下さい。		2006/9/1
98		○						○				入札説明書の質問は全入札方式で可能ですか？	一般競争入札、(簡易)公募型競争入札、(簡易)公募型プロポーザル入札方式は入札に参加していない企業でも閲覧可能です。標準プロポーザル、随意契約入札方式は発注者から提出要請、見積依頼を受けた企業以外は閲覧できません。		2006/9/1
99	○	○				○	○				○	PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効しますか？	ICカードの失効までの誤入力回数は、各認証局により異なります。ご利用の電子認証局にお問合せください。		2006/9/1
100	○	○		○							○	「APPLET-CRITICAL-00200704-19999」(PIN番号入力時)	Cookieがブロックされている可能性がありますので、接続先サイトのCookieを許可しているかどうか、ブラウザの設定をご確認くださいようお願いいたします。 あわせて、ブラウザとjavaコンソールのキャッシュをクリアした場合の動作もご確認くださいようにうにお願いいたします。 なお、上記確認後も解決せず、なおかつ別の端末でも同じ現象が発生するようでしたら、ファイヤーウォールなどで Cookie がブロックされている可能性が考えられますので、ネットワーク管理者の方にご確認くださいようお願いいたします。	JACIC問合せ回答	2007/1/12
101		○		○	○						○	「APPLET-CRITICAL-00103304-19999」(PIN番号入力時)	ポップアップブロックが原因と想定されます。 WindowsXP SP2 またはSP3をご利用の場合、ポップアップブロックを解除してください。また、Windows Vistaをご利用の場合は信頼済みサイトの設定を行ってください。各種ツールバー(Google,MSN,Yahoo! ツールバー等) をインストールしている場合には、ポップアップブロックを解除してください。	①信頼済みサイトの設定・ポップアップブロック対応 ①信頼済みサイトの設定 (IE7)	2007/8/1 2008/09更新
102		○		○		○					○	競争参加資格確認申請書を提出しようと提出内容確認ボタンをクリックすると以下のエラーが発生する。 「APPLET-CRITICAL-01101303-10021」	フロッピーディスク等から直接提出しようとする場合、発生します。デスクトップに一度ファイルをコピーしてから提出してください。		2007/8/1 2008/09更新
103		○		○	○						○	「APPLET-ERROR-01101303-10021」(PIN番号入力時) ・すでに認証局で設定済み。 ・信頼済みサイトも設定してある。	Javaポリシーの設定に誤りがあります。認証局へお問い合わせください。 解決しないようであれば「JavaConsole 及びエラー画面」を送ってください。		2007/8/1
104		○		○		○					○	利用者登録の資格審査情報画面で業者番号と会社名を入れ検索をかけたが、「資格審査情報が登録されていません」とエラーがでしまう。	以下の点に注意して入力していただく。 ・全角・半角に誤りはないか。 ・余分なスペースが入っていないか。		2007/8/1
105	○	○	○									ヘルプデスクにIP電話から電話しても繋がりません。	電子入札ASPのヘルプデスク電話回線はNTTコミュニケーションズのナビダイヤル®サービスを利用しており、ナビダイヤル®サービスの制限により一部のIP電話からは接続できません。 IP電話でない一般電話もしくは、携帯電話から電話をごきさるよう、お願いいたします。		2008/3/1
106		○		○	○						○	ICカードの期限が近づいたので新しいICカードを入手し、ICカード更新を行った。 新しいICカードで別の発注機関の電子入札にログインしようとしたら利用者登録がされていないとエラーが出た。	ICカード更新は利用者登録を行なっている調達機関毎に実施してください。		2008/3/1
107		○		○	○						○	利用者登録の際、代表窓口を2ヶ所登録したい。	代表窓口は1ヶ所のみ登録可能です。社内で調整し、1ヶ所としてください。 代表窓口情報の連絡先メールアドレスにのみ指名通知が届くので注意してください。		2008/3/1
108	○	○		○	○	○	○	○			○	電子入札システムを起動すると、ブラウザが終了してしまう。	不要なアドオンソフトを無効化してください。 アドオンの無効化を行った後に現象が再現するようでしたら、パソコンを初期化してください。	⑤アドオンの無効化手順 ⑤アドオンの無効化手順(IE7.0)	2008/12/4

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用 者登録	電子 入札	検証 機能	質問 回答	情報 公開	認 証 局					シス テム
109	○	○		○	○	○							入り口が二つあるがどこから入ればよいかわからない。	ご利用になっているパソコンのJAVAのバージョンをご確認いただき、バージョンが「1.3.1」で始まる値の場合は「JRE1.3用」より、それ以外の方は「JRE6用」よりご利用ください。	②Javaバージョン確認	2008/9/1
110	○	○		○									自分が使用している環境のJAVAのバージョンを調べる方法 はありますか。	電子入札システムのログイン画面(時計表示画面)まで進んで頂いた後、JAVAコンソールを開いて記載されているバージョン番号をご確認ください。	②Javaバージョン確認	2008/9/1
111	○	○		○									Windows Vistaを使う際に何か注意事項はありますか。	Windows VistaではWindows XP、Windows 2000で使用できない文字が追加されています。これを使用しないため、JIS90フォントを使用していただく必要があります。	[別ファイル]電子入札コアシステムでのJIS2004の使用制限について.doc	2008/9/1
112	○	○		○									JRE6が使えない公共団体の入札に参加したいので1台の パソコンでJRE1.3とJRE6両方とも使うことができますか？	1台のパソコンでJRE1.3とJRE6を共存させることはできません。 JRE1.3のみを入れるようにしてください。		2008/9/1
113	○	○		○									JRE6にしようと思いますが、注意する点はありますか？	ご利用になっている電子入札の全ての発注期間がJRE6に対応していることを確認して から行ってください。また、ご利用になっている認証局がJRE6に対応しているかもご確認 ください。		2008/9/1
114	○	○		○									案件の途中でJREのバージョンをあげても問題ありませ んか？	特に問題ありませんが、パソコンのセットアップ中に問題が発生した場合、申請等が間に 合わない恐れがありますので、なるべく余裕のある間に行うようにしてください。		2008/9/1
115	○	○		○									案件の途中でパソコンをWindows VISTAに変えても問題 ありませんか？	特に問題ありませんが、同じパソコンにWindows VISTAを入れる場合、パソコンのセッ トアップ中に問題が発生し、申請等が間に合わない恐れがありますので、なるべく余裕 のある間に行うようにしてください。		2008/9/1
116	○	○		○									すぐにJRE6にバージョンアップする必要はありますか？	現在、正常に使えているのであればすぐにバージョンアップする必要はありません。ただ し、JRE1.3のサポートが終了することも考えられますので、パソコンを新調した時など機 を見計らってバージョンアップを行うようにしてください。		2008/9/1
117	○	○		○									Internet Explorer 7にしようと思いますが注意する点 はありますか？	ご利用になっている電子入札の全ての発注期間がInternet Explorer 7に対応しているこ とを確認してから行ってください。また、ご利用になっている認証局がInternet Explorer 7に 対応しているかもご確認ください。	①信頼済みサイトの設定 (IE7)	2008/9/1

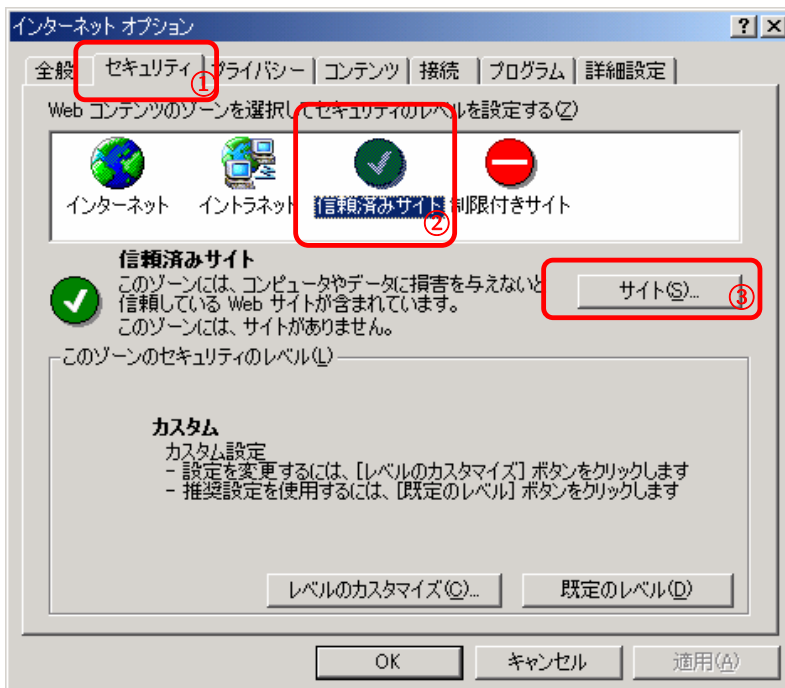
①信頼済みサイトの設定・ポップアップブロック対応

1) 信頼済みサイトの設定を行う

A) Internet Explorerのメニューバー [ツール] - [インターネットオプション (O)] を選択する。

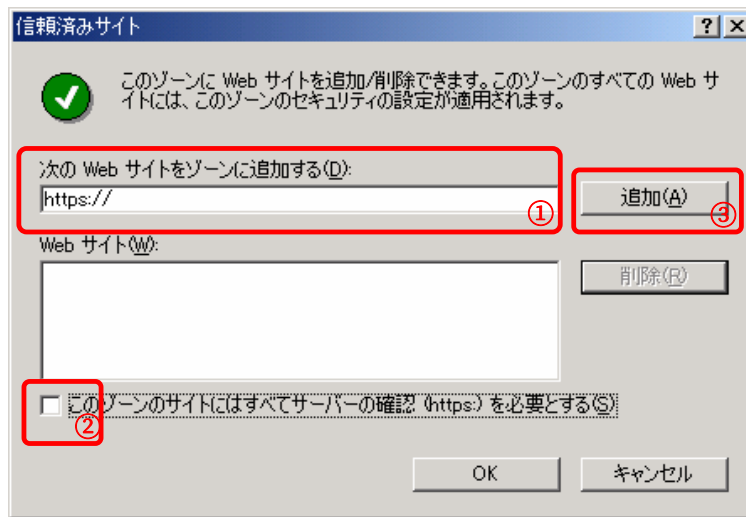


B) インターネットオプションダイアログの [セキュリティ] タグの [信頼済みサイト] を選択し、[サイト] ボタンをクリックする。



C) 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を実施する。

- ① [次のWebサイトをゾーンに追加する(D):] 欄に電子入札URLを入力する。
- ② [このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認(https:)を必要とする(S)] のチェックをはずす。
- ③ [追加] ボタンをクリックし、[Webサイト(W)] にURLが追加されたことを確認する。
- ④ 上記①～③を必要なサイト分行う。



※ 登録するWebサイトは、発注機関殿の契約内容により異なる。

発注者: <https://www.e-cydeen-asp.ebs.fwd.ne.jp/>
<https://www.e-cydeen-asp.epi.fwd.ne.jp/>

受注者: <https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/> (入札情報公開システムを利用する場合のみ必要)

2) ポップアップブロック解除

① ポップアップブロック解除

上記設定後、「ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください...」が表示される場合、表示部分を右クリックして「このサイトのポップアップを常に許可(A)」を選択してください。

② Yahoo、Googleツールバー削除

また、YahooやGoogleのツールバーを使用している場合には、それぞれのツールバーを削除してください。

③ ポップアップブロック解除 (①とは別の対応方法)

インターネットオプションダイアログの「プライバシー」タブの「信頼済みサイト」を選択し、「ポップアップブロッカー設定」ボタンをクリックする。

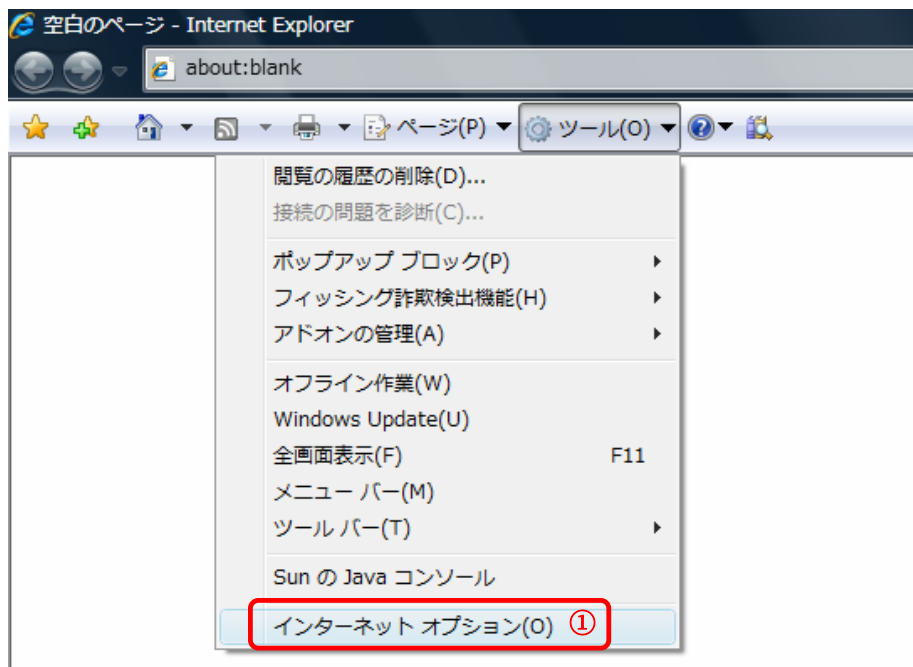
「許可するアドレス」に上記「1)C)」で設定したURLを入力し、「追加」ボタンをクリックする。

「許可されたサイト(S)」に入力したURLが追加されたことを確認する。

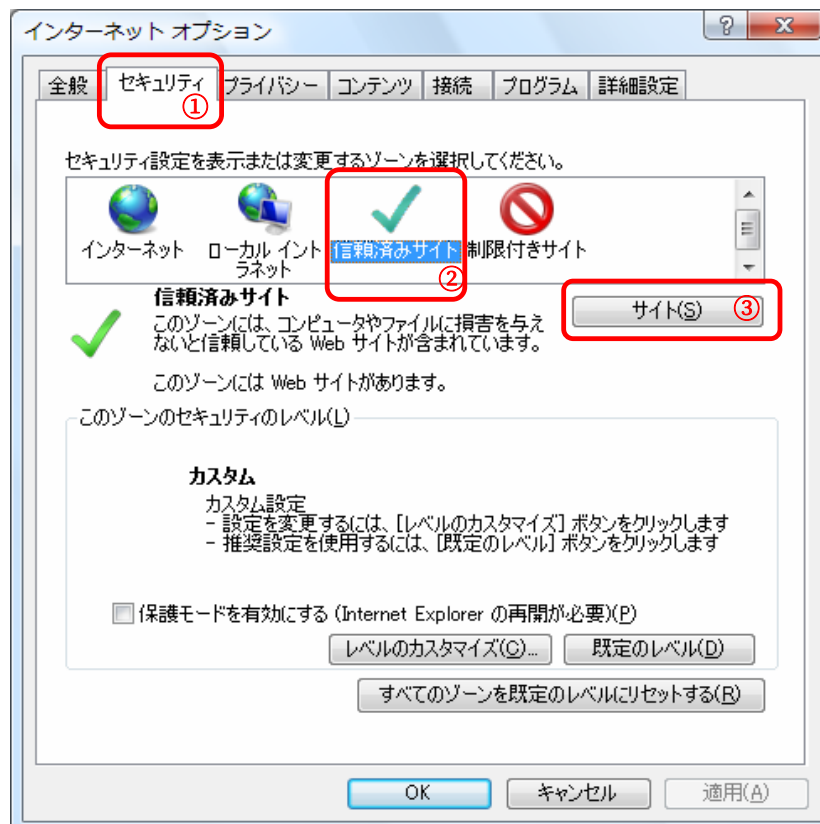
①信頼済みサイトの設定・ポップアップブロック対応 (VISTA)

1) 信頼済みサイトの設定を行う

A) Internet Explorerのメニューバー [ツール] - [インターネットオプション (O)] を選択する。

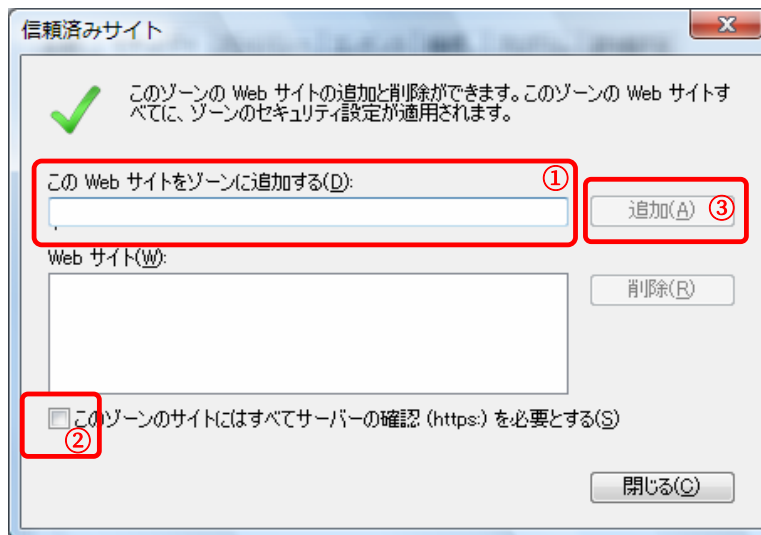


B) インターネットオプションダイアログの [セキュリティ] タグの [信頼済みサイト] を選択し、[サイト] ボタンをクリックす。



C) 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を実施する。

- ① [次のWebサイトをゾーンに追加する(D):] 欄に電子入札URLを入力する。
- ② [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)] のチェックをはずす。
- ③ [追加] ボタンをクリックし、[Webサイト(W)] にURLが追加されたことを確認する。
- ④ 上記①～③を必要なサイト分行う。
- ⑤ [閉じる] ボタンをクリックする。



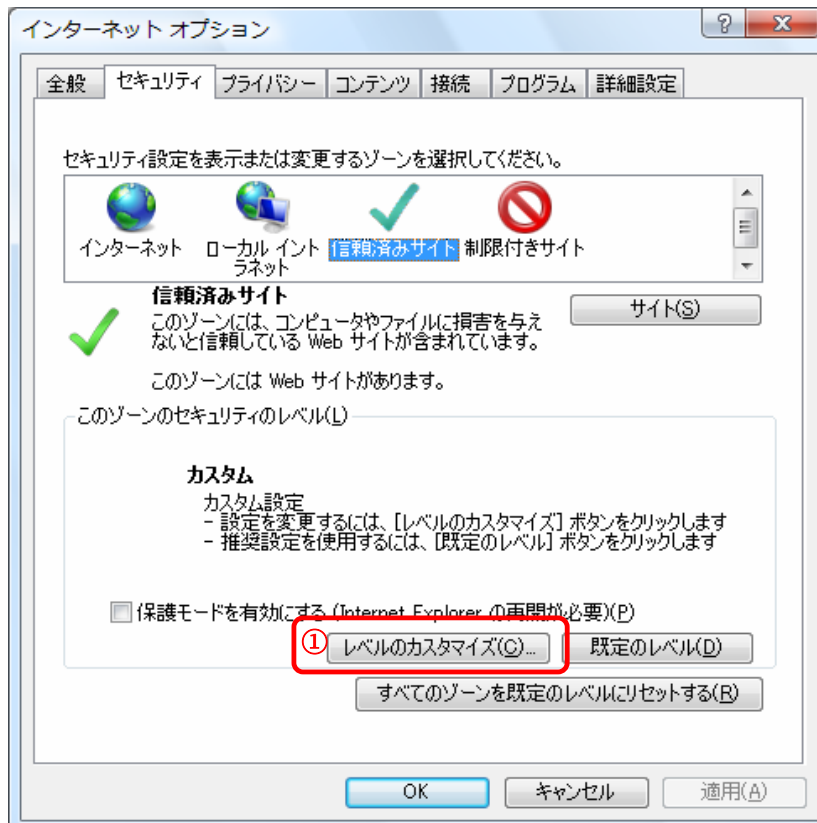
※ 登録するWebサイトは、発注機関殿の契約内容により異なる。

発注者: <https://www.e-cydeen-asp.ebs.fwd.ne.jp/>
<https://www.e-cydeen-asp.epi.fwd.ne.jp/>

受注者: <https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/> (入札情報公開システムを利用する場合のみ必要)

D) 信頼済みサイトの動作内容を設定する。

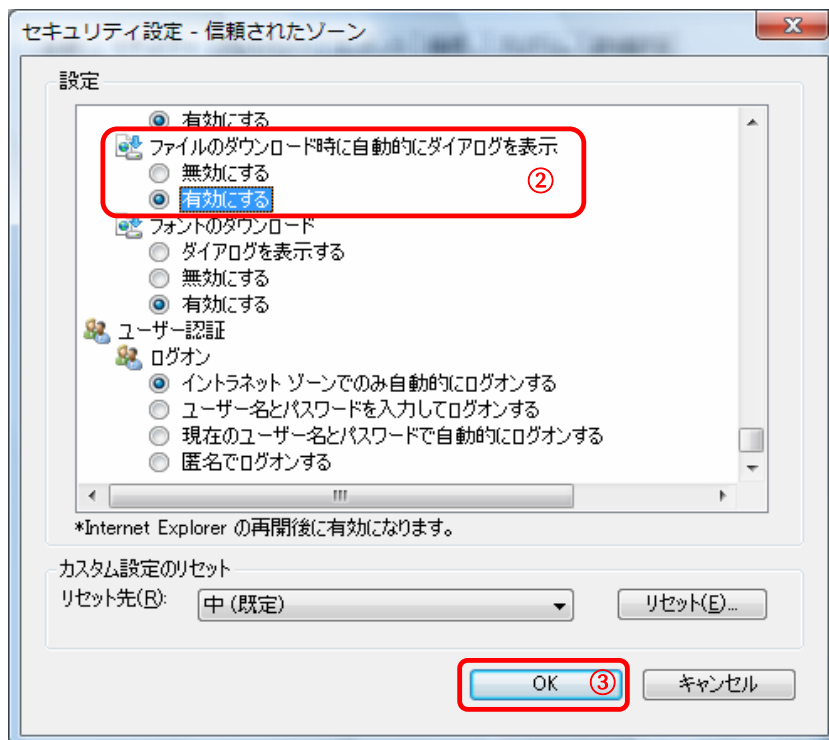
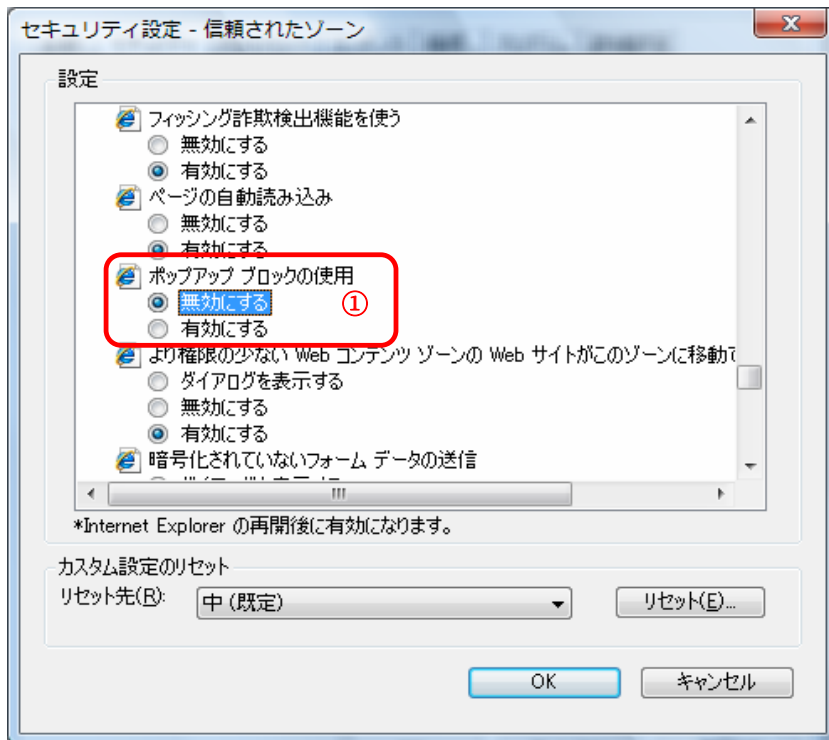
- ① [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする。



E) 信頼済みサイトの動作の設定を行う

システムの初期状態より以下の項目を変更する。

- ① [ポップアップブロックの使用] を [無効にする] に変更する。
- ② [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] を [有効にする] に変更する。
- ③ [OK] ボタンをクリックする。

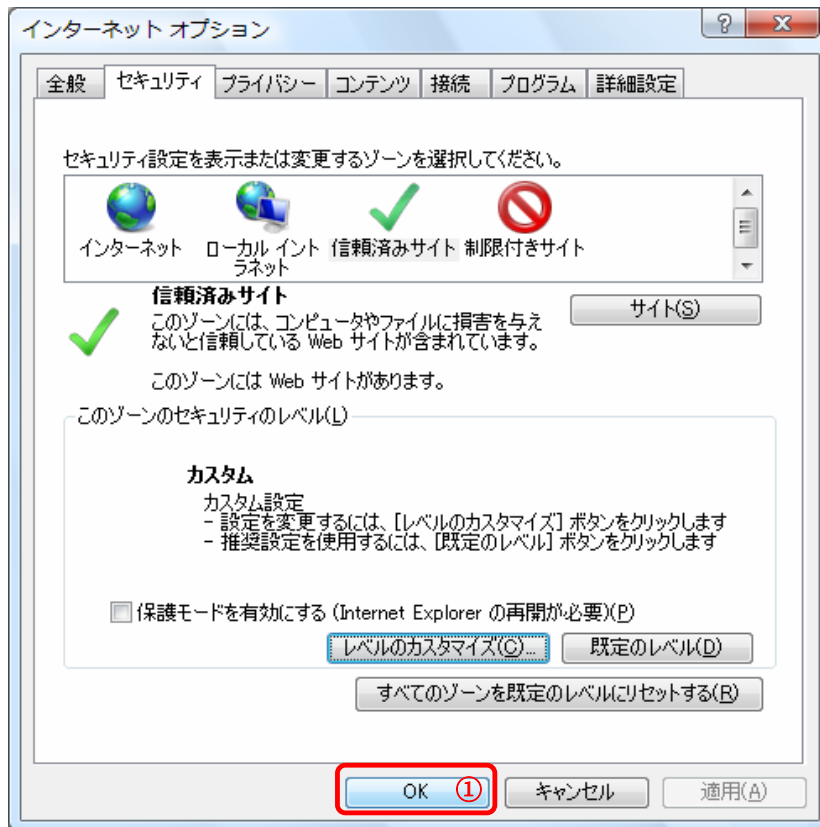


F) Internet Explorerの終了

現在開かれているInternet Explorerを終了します。

① [OK] ボタンをクリックします。

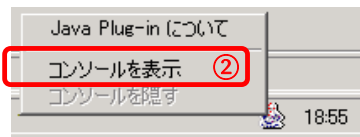
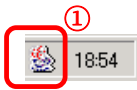
② Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。



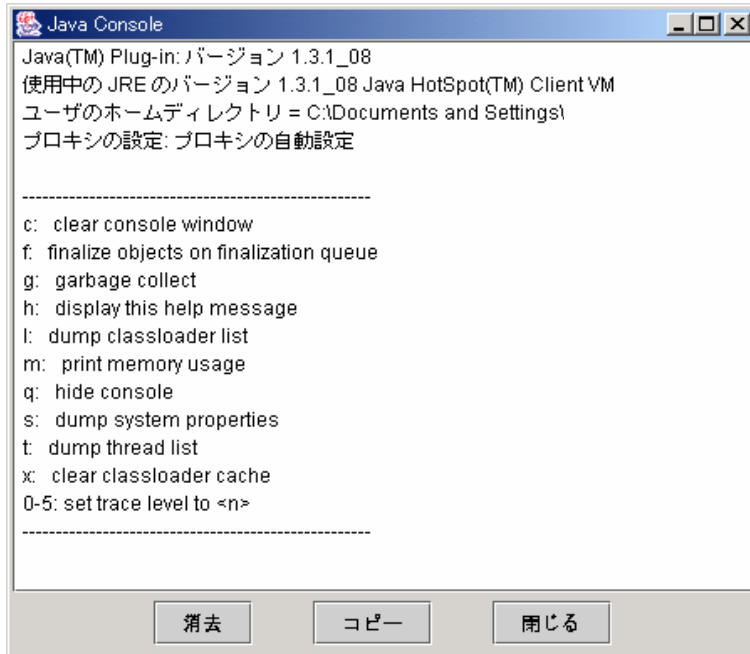
②Javaバージョン確認

- 1) 電子入札使用中にタスクバーに表示されるJavaのマークを右クリックし、[コンソールを表示]をクリックする。

JRE1.3の場合 JRE6の場合



- 2) 画面に表示されるバージョンを確認する。



③キャッシュクリア手順

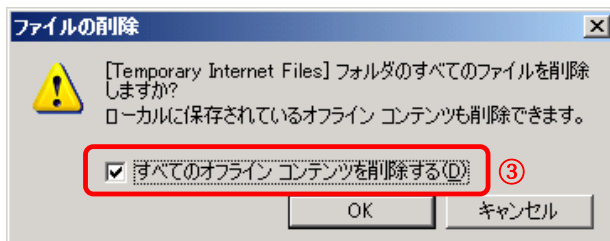
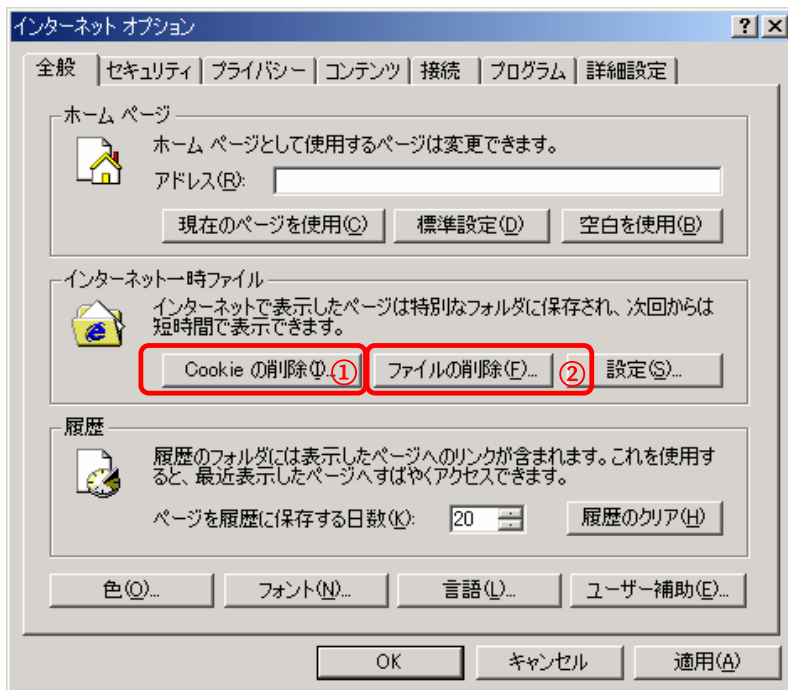
1) インターネットエクスプローラー履歴クリア

A) Internet Explorerのメニューバー [ツール] - [インターネットオプション (O)] を選択する。



B) インターネットオプションダイアログにて [全般] タグを選択する。

- ・「インターネット一時ファイル」にある「Cookieの削除(I)」をクリックする。
- ・Cookieの削除メッセージについて [OK] をクリックする。
- ・「インターネット一時ファイル」にある「ファイルの削除(I)」をクリックする。
- ・「すべてのオフライン コンテンツを削除する(D)」をチェックする。
- ・ファイルの削除メッセージについて [OK] をクリックする。



2) Javaのキャッシュをクリアする

A) 「スタート」ボタンからコントロールパネルを選択する。

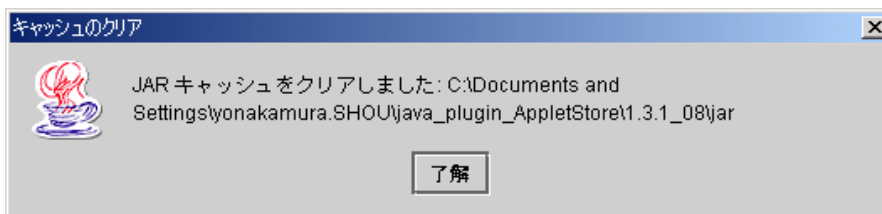
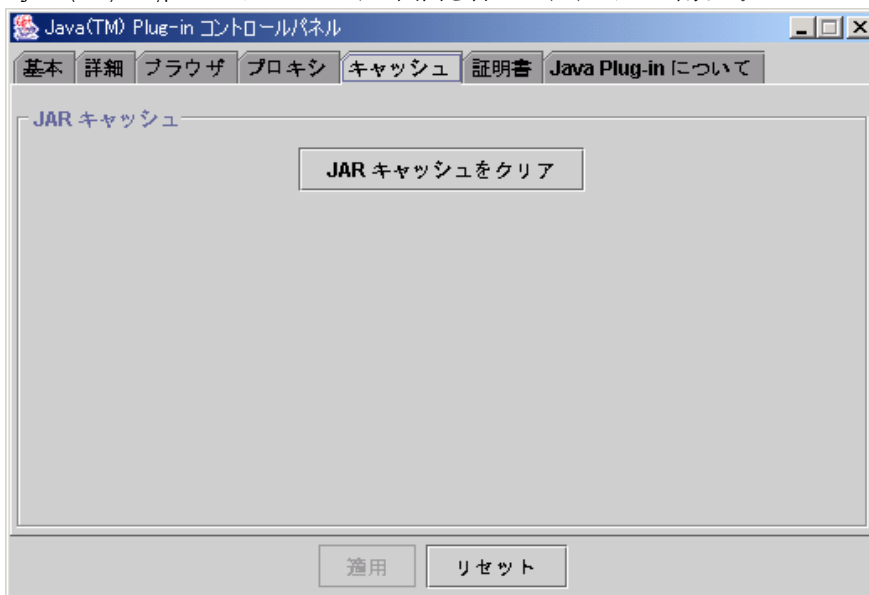
B) 「Java Plug-in 1.3.1_08」をダブルクリックする。

※WindowsXPにてカテゴリ表示の場合には、
左側の「関連項目」から「コントロールパネルのその他のオプション」を選択
→Java Plug-inをダブルクリックする。



C) [キャッシュ] タグを選択する。

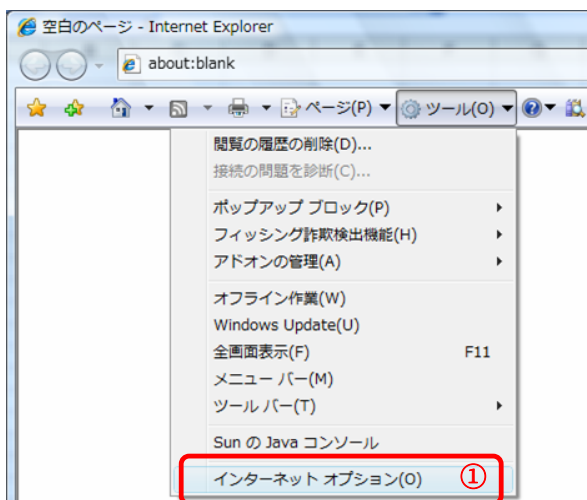
- ・ [JARキャッシュをクリア] をクリックする。
- ・ キャッシュのクリアメッセージが表示されたら [了解] をクリックする。
- ・ Java(TM) Plug-inコントロールパネル画面を右上の [×] ボタンで閉じる。



③キャッシュクリア手順

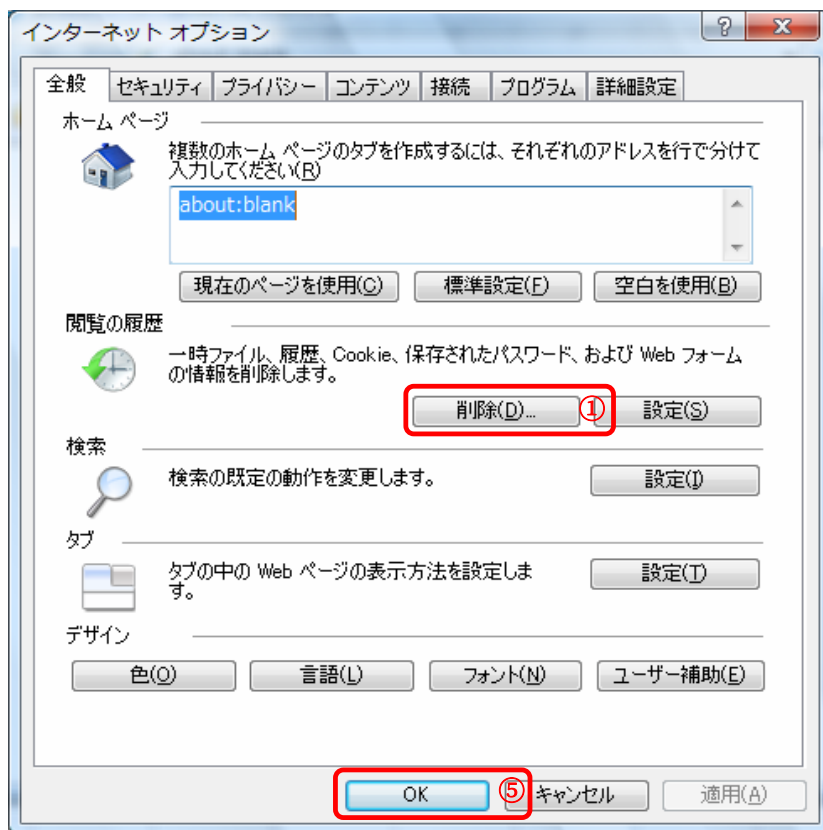
1) インターネットエクスプローラー履歴クリア

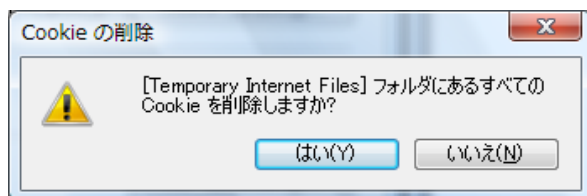
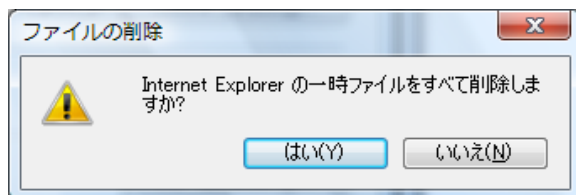
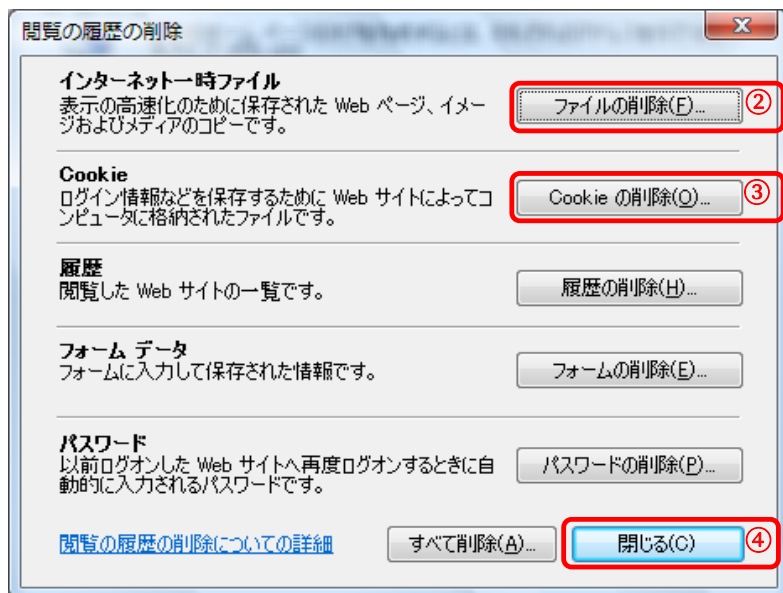
A) Internet Explorerのメニューバー [ツール] - [インターネットオプション (O)] を選択する。



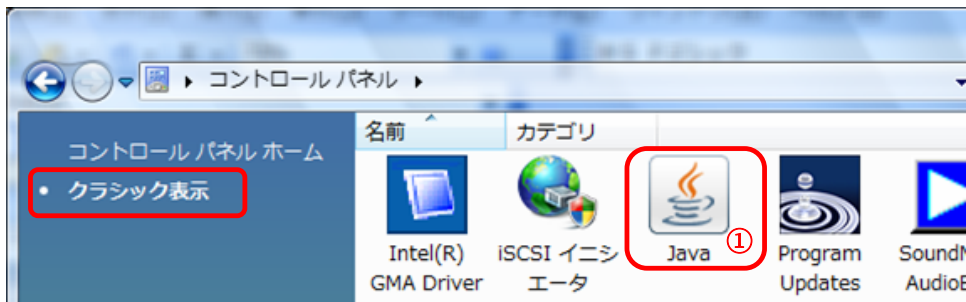
B) インターネットオプションダイアログにて [全般] タグを選択する。

- ・「閲覧の履歴」にある「削除(D)」をクリック
- ・「インターネット一時ファイル」にある「ファイルの削除(F)」をクリックする。
- ・ファイルの削除メッセージについて [OK] をクリックする。
- ・「Cookie」にある「Cookieの削除(O)」をクリックする。
- ・Cookieの削除メッセージについて [OK] をクリックする。
- ・閲覧の履歴の削除ダイアログの「閉じる(C)」をクリックする。
- ・インターネットオプションダイアログの「OK」をクリックする。

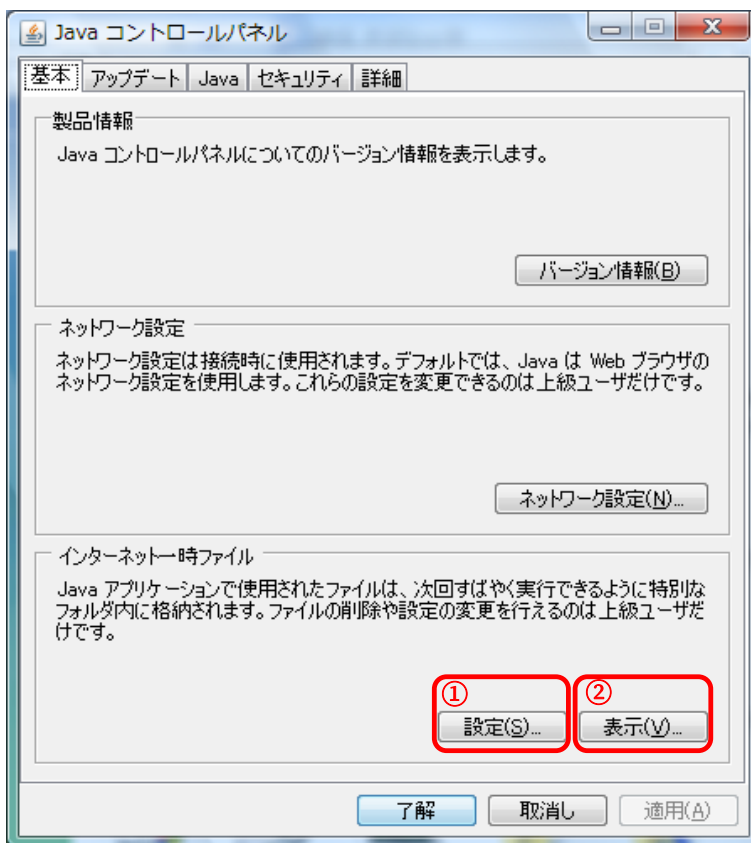


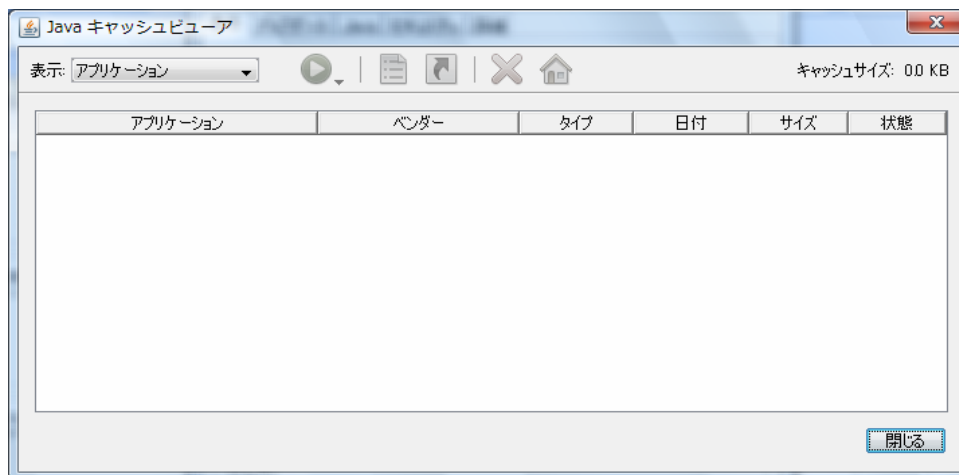
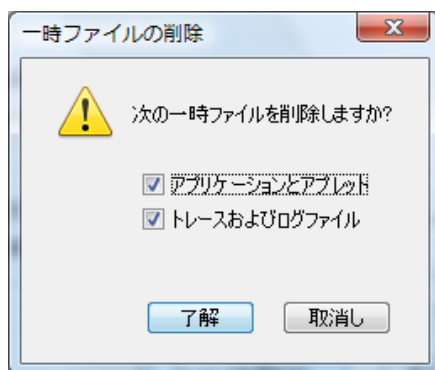
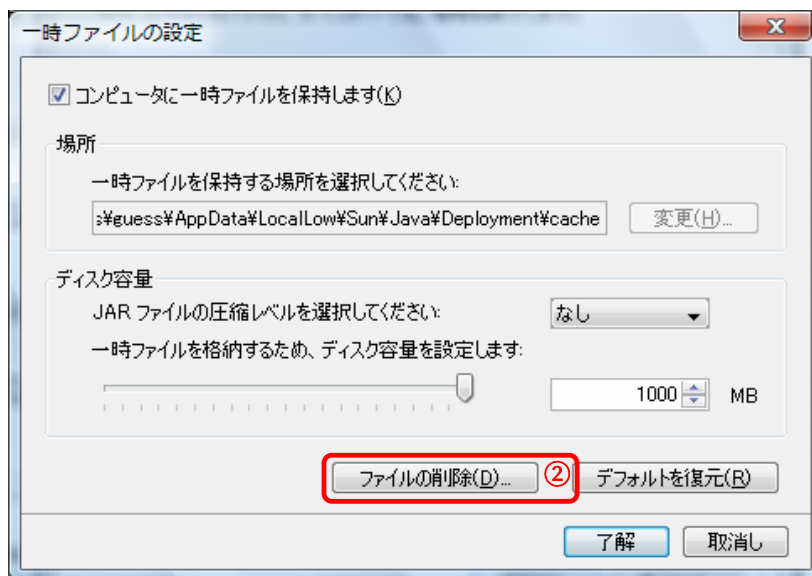


- 2) Javaのキャッシュをクリアする
- A) 「スタート」ボタンからコントロールパネルを選択する。
- B) 「Java」をダブルクリックする。
※カテゴリ表示の場合には、
左側の「クラシック表示」を選択して、表示してください。



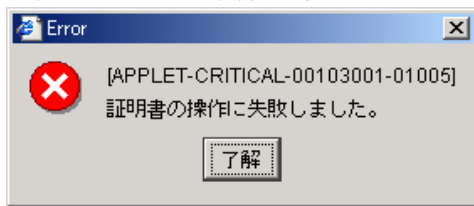
- C) [基本] タグを選択する。
- ・ [JARキャッシュをクリア] をクリックする。
 - ・ 「インターネット一時ファイル」にある [設定(S)] をクリックする。
 - ・ [ファイルの削除(D)] をクリックする。
 - ・ 「アプリケーションとアプレット」にチェックが付いていることを確認し、[了解] をクリックする。
 - ・ 「一時ファイルの設定」ダイアログの [了解] をクリックする。
 - ・ 「インターネット一時ファイル」にある [表示(V)] をクリックする。
 - ・ Javaキャッシュビューアの一覧にファイルがないことを確認し、[閉じる] をクリックする。
 - ・ 「Javaコントロールパネル」ダイアログの [了解] をクリックする。



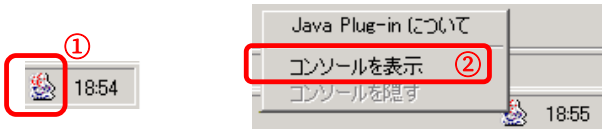


④ javaConsoleの取得手順

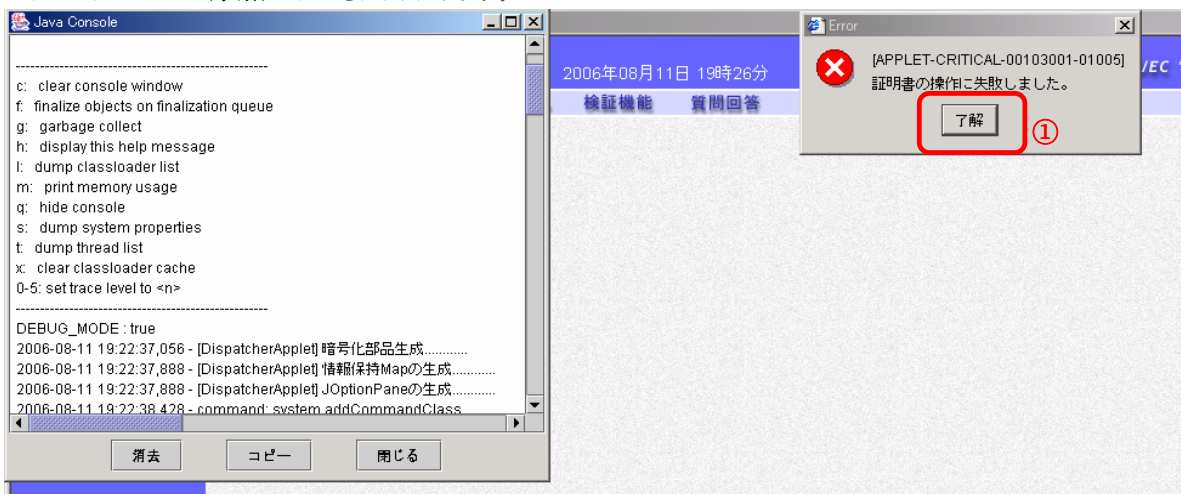
- 1) 下記に示すようなエラーが発生した場合には、エラー発生画面にてキーボードの「PrintScreen」キーを押下し、画面ハードコピーを取得する。



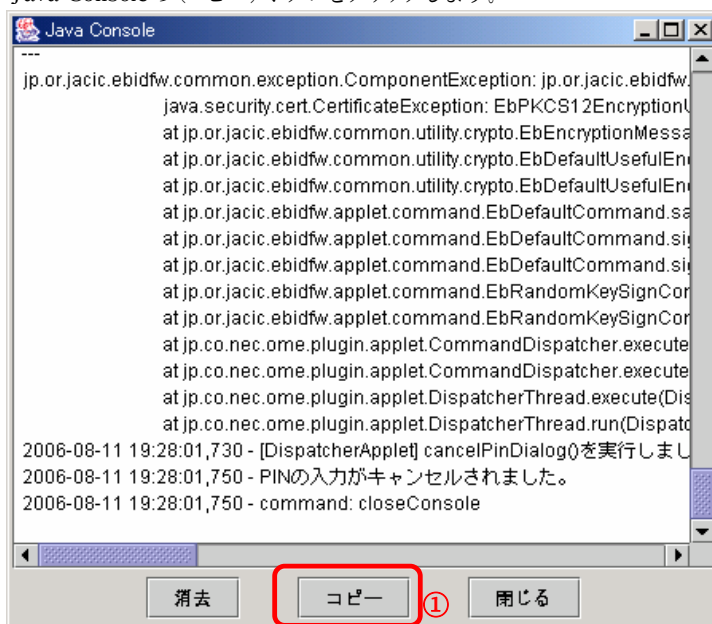
- 2) WordやExcelを開き「貼り付け」を実行する。(画面のハードコピーがペーストされます。)
- 3) 電子入札使用中にタスクバーに表示されるJavaのマークを右クリックし、「コンソールを表示」をクリックします。



- 4) エラーメッセージの「了解」ボタンをクリックします。



- 5) Java Consoleの「コピー」ボタンをクリックします。

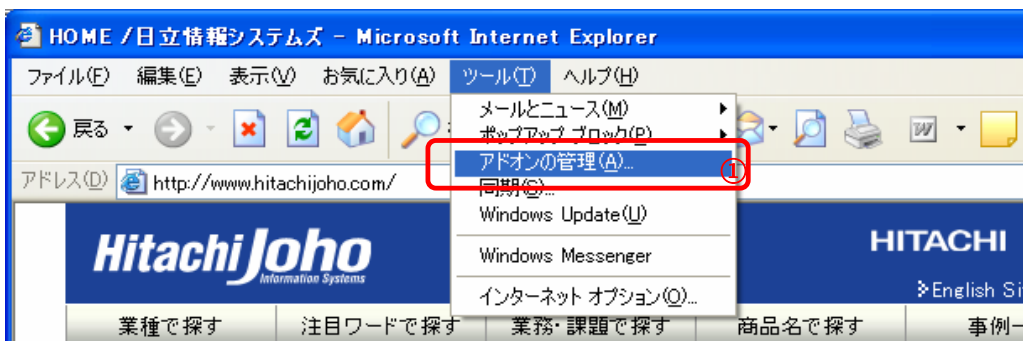


- 6) WordやExcelを開き「貼り付け」を実行する。(Java Consoleのログがペーストされます)

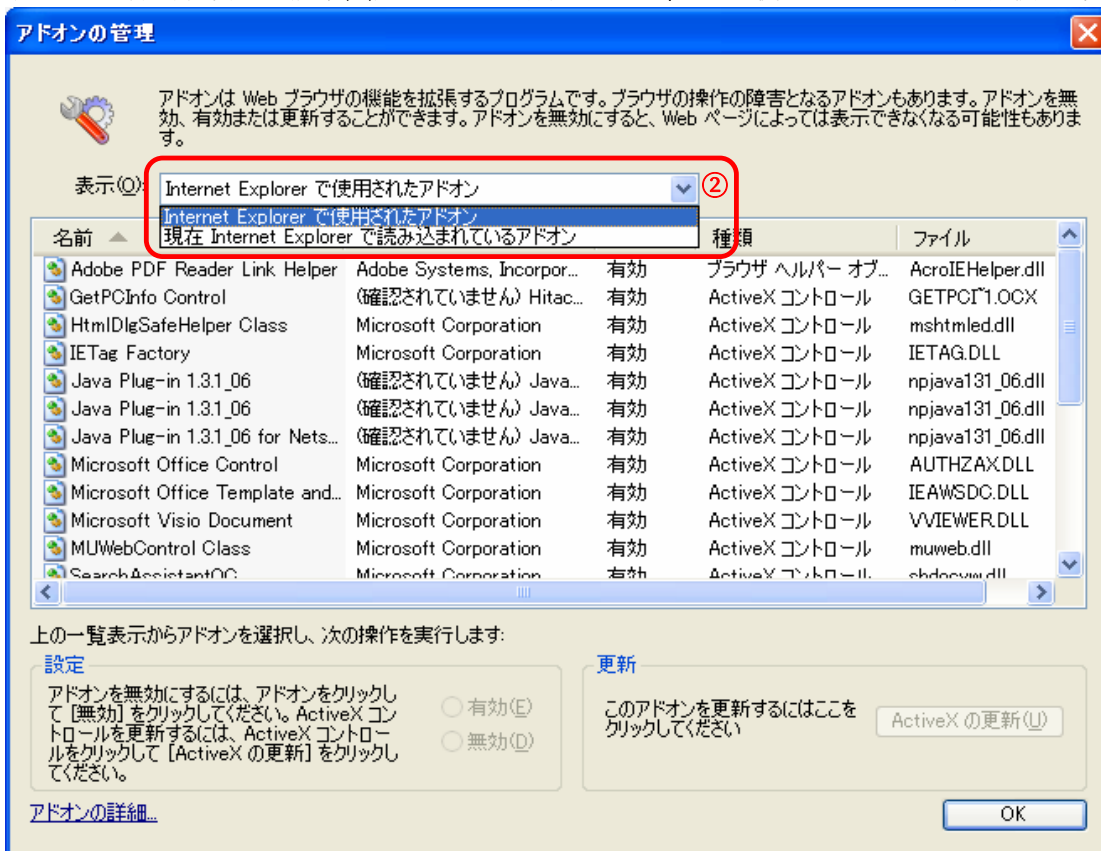
⑤アドオンの無効化手順

1) アドオンの無効化

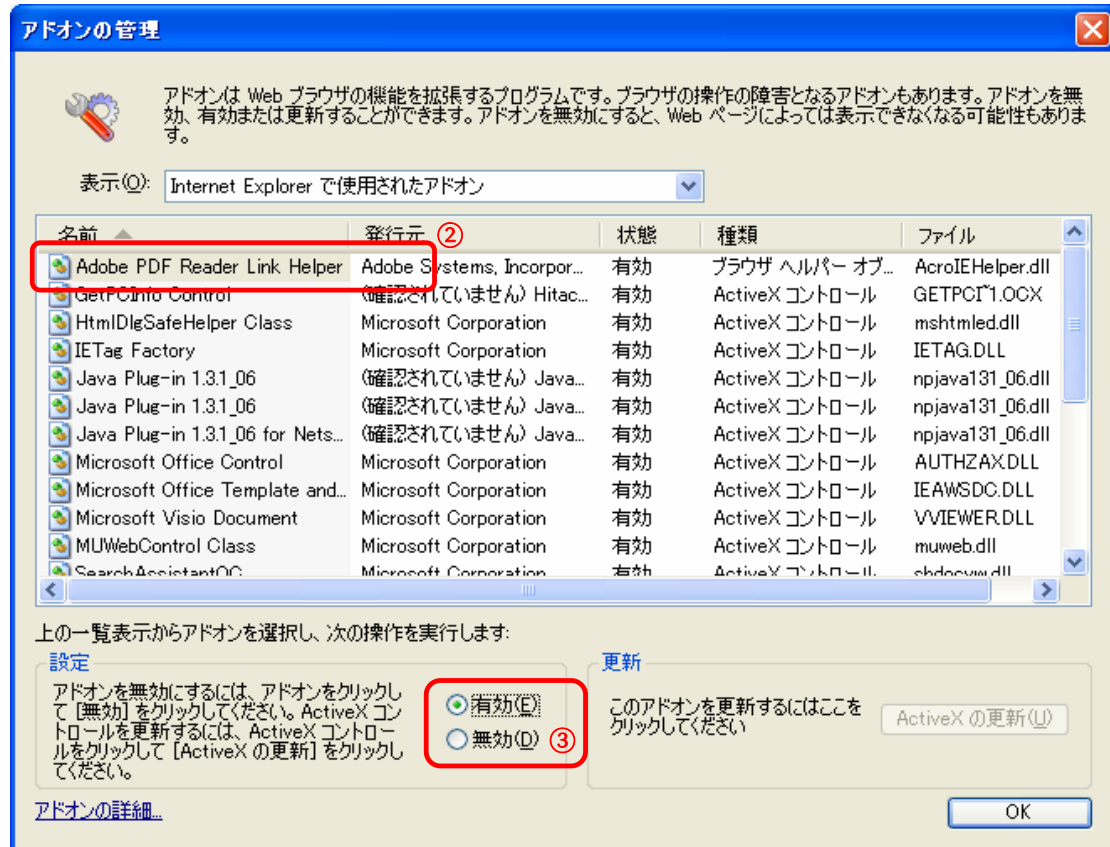
A) Internet Explorerのメニューバー [ツール] - [アドオンの管理(A)] を選択する。



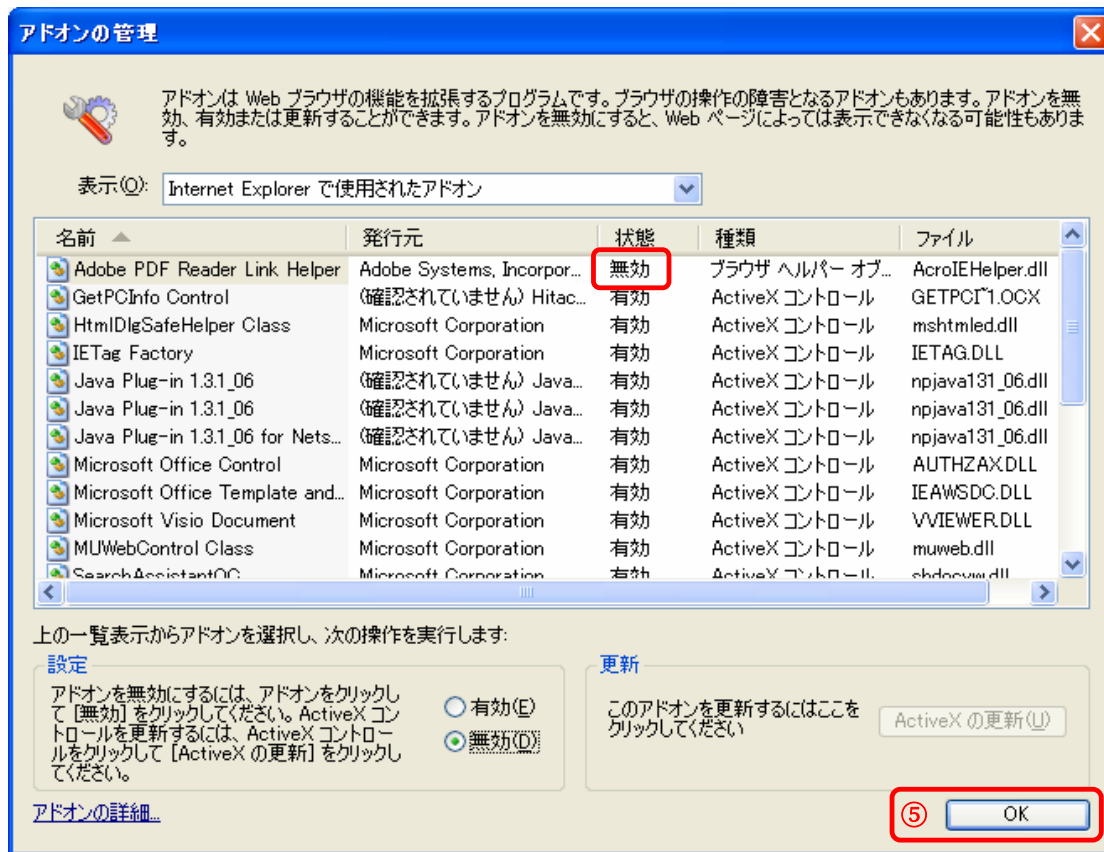
B) [アドオンの管理] 画面にて [表示(O)] プルダウンより [Internet Explorer で使用されたアドオン] を選択する。



C) アドオンの行を選択し、[設定] にて [有効] を [無効] に変更する。



- D) 選択したアドオンの「状態」が「無効」になっていることを確認する。
以降、C)の手順にて問題となりそうなアドオンを順次選択し、無効化してください。
その際、以下のアドオンは無効化しないでください。
- ・Java Plug-in 1.3.1_XX
 - または
 - ・Java Plug-in 1.6.0_XX
- ※XXは06や08などの数字が入ります。
- 問題となりそうなアドオンが判断できない場合には、上記「Java Plug-in」以外の全てのアドオンを無効化してください。
該当のアドオンを全て無効化したら、「OK」ボタンをクリックして「アドオンの管理」画面を閉じてください。

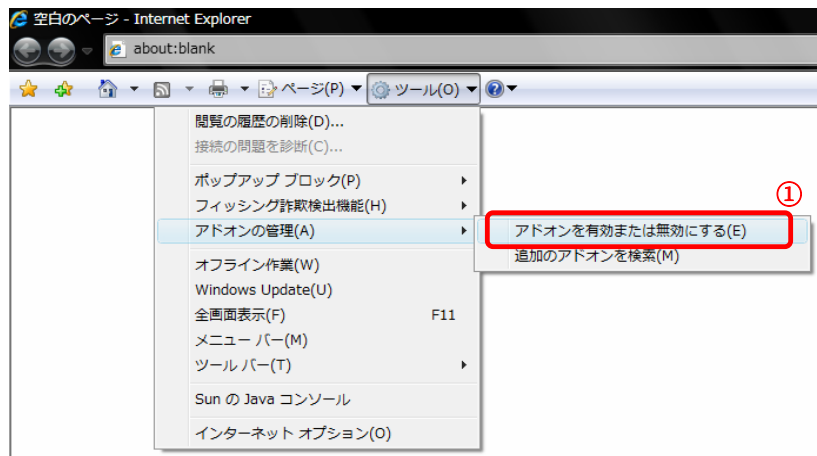


- E) 開いているブラウザのウィンドウを全て閉じてから、電子入札システムを再度起動してください。

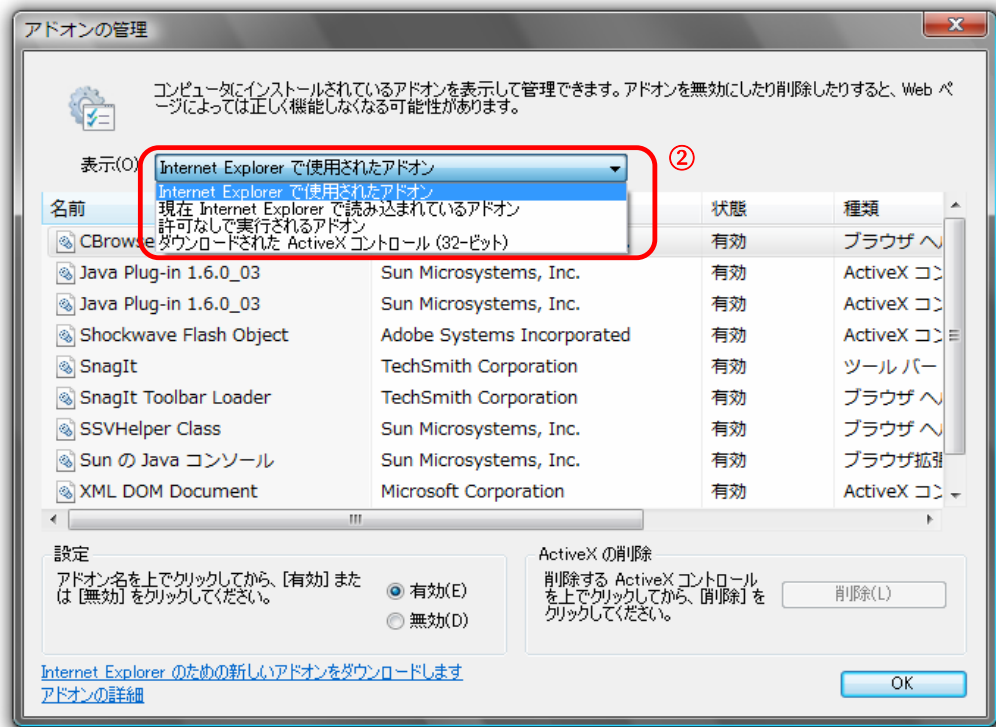
⑤ アドオンの無効化手順

1) アドオンの無効化

- A) Internet Explorerのメニューバー [ツール] - [アドオンの管理(A)] - [アドオンを有効または無効にする(E)] を選択します。



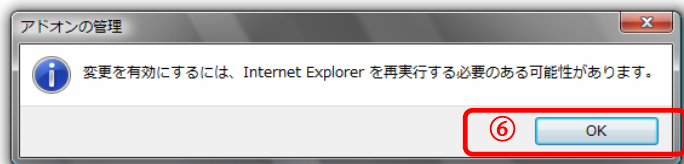
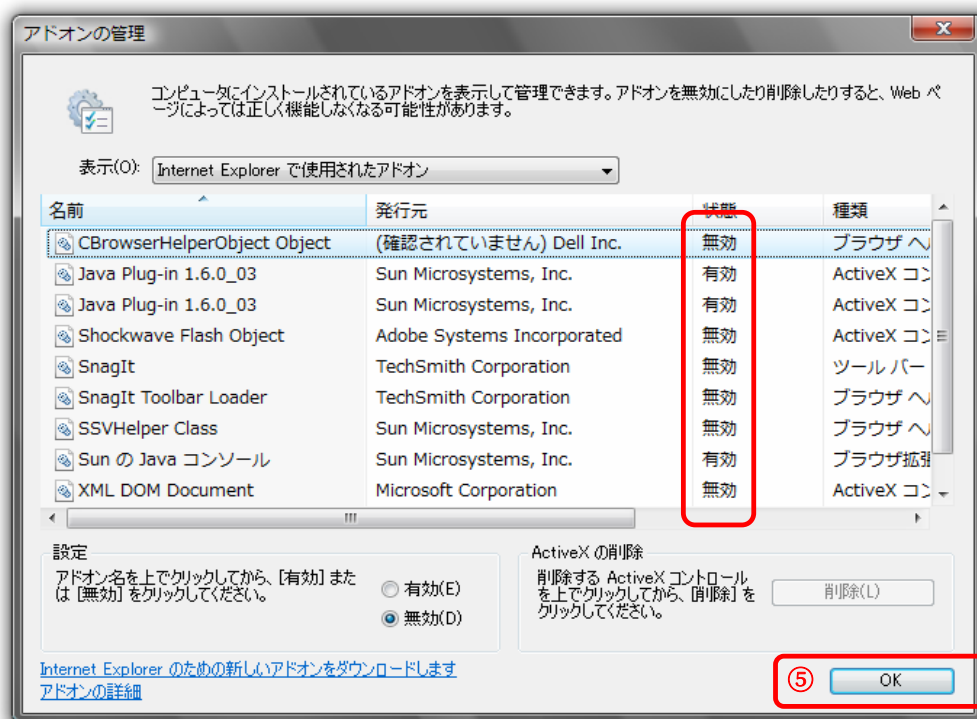
- B) [アドオンの管理] 画面にて [表示(O)] プルダウンより [Internet Explorer で使用されたアドオン] を選択します。



- ## ・SunのJavaコンソール

※③～④の手順を繰り返します。

D) 該当のアドオンを全て無効化したら、[OK] ボタンをクリックして [アドオンの管理] 画面を閉じてください。



E) 設定を反映させる為に、開いているブラウザのウィンドウを全て閉じてから、電子入札システムを再度起動してください。